

農業セミナー（畜産コース）開講式を開催！

畜産業の担い手として就農5年目までの方（以下 セミナー生）を対象とした農業セミナー（畜産コース）の開講式が、5月31日（金）にかながわ農業アカデミーの講堂で開催されました。当日は4名のセミナー生が参加し、畜種別では酪農2名、採卵鶏2名、経歴では就農1年目の方が2名、2年目の方が1名、4年目の方が1名でした。

参加者の自己紹介に引き続き、畜産に関する知識の習得のため、全ての畜種に共通の課題である「特殊肥料の生産及び販売の届出について」普及指導員から講義を行い、セミナー生は熱心に講義に耳を傾けていました。

次に、かながわ畜産ブランド推進協議会（事務局：（一社）神奈川県畜産会）等が作成した、畜産生産現場を紹介するPR動画をスクリーンで上映したところ、生産者の意気込みや安全でおいしい畜産物生産のための取り組みを皆さん真剣な眼差しで視聴していました。また、PR動画にセミナー卒業生が出演しており、セミナー生の励みとなりました。

続いて、各自の技術や知識の習得状況を可視化するために、「農業セミナー巡回チェックシート」を作成しました。これは、飼養管理、経営技術、衛生管理、生活技術、ネットワークの各項目について、普及指導員の助言を受けながら、現在の状況を採点し1年後の目標数値を記録するものです。最後に、作成したチェックシートを用いて、セミナー生同士の意見交換を行いました。

このようなセミナーは、仲間とのコミュニケーションやネットワークづくりを行う場としても有意義であり、農業者としての意識の向上も促すために、今後とも開催していきます。

今年度の農業セミナーには、新たに2名のセミナー1年生が参加しており、経営のために必要な技術習得を目指すとともに、セミナーを通じて、仲間とのコミュニケーションやネットワークづくりを進め、農業者としての意識の向上も促すような支援を行っていきます。

令和6年度の農業セミナー生は、1年生が2名、2年生が4名、4年生が4名、5年生が3名です。



普及指導員による講義



チェックシートの作成



開講式に参加したセミナー生と普及指導員